

森と緑の会だより

No.02
2013

TOPICS

森の魅力普及啓発ツアー

山・川・海を楽しもう! in 宿毛

「樹木医セミナー」19名が修了

中国・四国地区緑化功労者

森の名手・名人

各補助金事業の報告および進捗状況

- ・緑の募金公募事業
- ・こうち山の日推進事業
- ・森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

学校環境緑化モデル事業

- ・野市小学校／久礼小学校

表紙の写真：篠原充廣さん（宿毛市）

2013年11月2日・3日に行なったツアーのガイドをして下さいました。林業の現場見学や炭焼き体験をさせていただきだけでなく、その人柄や山への熱い思いも、参加者の方々には印象的だった様です。（記事は2P）

11月2・3日に、宿毛市の山・川・海を楽しむツアーを開催しました。山では地元林業家の篠原光廣さんや宿毛市森林組合の江口組合長らの案内で林業の現場見学や炭焼き体験、直七収穫体験を、海ではすくも湾漁協の市場見学などをおこない、夜は旧小学校の校舎を利用した「山里の家」に宿泊。食事でも地元の素材ばかりで、2日間に渡って宿毛の旬を堪能していただきました。

宿毛市では県内でもめずらしく農林漁業関係者が一体となり小学生らとともに地域を挙げて森を守る活動を熱心に行っており、地元で熱い思いを持つ方々とふれあえた事で、「あまり来たことがなかったけれど、宿毛が好きになった」「来年の夏にはキャンプに来たい」など、参加者の方々にも喜んでいただけました。



篠原さん達が整備を進めている「かんぺいロード」の看板前で記念撮影。間寛平さんの故郷へと続く道です。

【樹木医セミナー】19名が修了

7月～11月の
全6講座



11月17日に全6回の日程を終えた平成25年度の樹木医セミナーでは、全25名の受講者の内、5回以上受講した19名が修了しました。森林や樹木の生態、病気の治療などの他、昆虫やキノコ等についても専門的に学べる座学と、実際に山を歩きながらの学習や、巨樹・古木めぐりや公園での樹木の治療・土壌改良をする実習を行ない、受講生のみなさんからは休憩時間も惜しんで講師陣への活発な質問が飛び交っていました。 ※平成26年度も開講予定

写真右：

8月18日の土佐の名木古木観察では、須崎市大谷の樟や、香南市の天神の大杉を見てまわり、古木にまつわる伝説や治療の経緯などについて学びました。写真は大豊町杉の大杉。



写真左：

藤本樹木医による講座のひとつ。座学とはいえ、どの講座も実験器具やスライドを交え、楽しく学べる内容ばかりでした。

緑の募金 活動 報告

10月中旬に高知市中央公園で開催された都市緑化祭など、様々なイベントに出展し緑の募金活動のPRを行いました。



森の名手・名人／中国・四国地区緑化功労者

(公社) 国土緑化推進機構が選定する平成25年度「森の名手・名人」に、長年、大豊町で活躍され、現在は後継者や林業従事者の育成にも力を入れている林業家の小笠原徳孝さんが選ばれました。

また、中国・四国地区の緑化推進協議会（当会も加入）で選定する平成25年度「中国・四国地区緑化功労者」には、高知市で森のようちえんの開催や県内各地で普及活動をおこなっている「アジロ山の自然と環境を守る会」が選ばれ、11月21日に山口県で開かれた表彰式に、団体から3



名の方が出席し、表彰状が贈呈されました。懇親会では他県の受章者や関係者とも団体の活動内容や各県の緑化運動の動向などについて意見交換をされていました。

(写真前列の左から2人目、後列の左から2、3人目)

平成25年度 緑の募金 公募事業

平成25年度も「緑の募金」公募事業として県内各地で11の事業が実施されました。5月1日には、香美市の大栃中学校で「物部の森林環境学習2013」の一環として、塩の道の清掃ボランティア活動が行われました。地元の案内人の方と共に歩き、昔の山の暮らしや山と海の物流、林業についてなどの話を聞きながら道中を清掃し、一緒に汗を流していました。(写真右)

この後もゆず収穫体験や植林ボランティア等を通じて地元の山の暮らしを学びました。



この他にも、11月までに山の植生を鹿の被害から守る活動や、森林体験学習、遊歩道の整備等、緑の募金を活用して様々な事業が実施されました。



写真左：大月町で行われた事業では、原料になるウバメガシの植樹〜どんぐり拾い〜ポットに植付け〜炭窯見学・炭出し体験と、炭の一生を学ぶ事業が行われました。

写真右：香美市の情報交流館では小学生を対象に、森林の役割や林業について学び、ノコギリ体験も行われました。

こうち山の日 推進事業

25年度のこうち山の日推進事業は今後も1月末まで、色々な事業が計画されています。お子様からお年寄り、障害のある方も一緒に山に親しんで貰える内容が盛り沢山です。是非ご参加ください！

来年度「こうち山の日推進事業補助金」の公募は平成26年4月中旬から開始予定です。補助金を活用した森林学習・間伐体験・木工製作などの体験学習イベントをおこないたい団体のご応募をお待ちしています。応募やイベントへの参加については当会ホームページをご覧ください。⇒<http://www.moritomidori.com/>



平成25年度 森林・山村多面的機能 発揮対策交付金事業

里山林の保全管理や山の資源を利用する活動を応援します！！

平成25年度から新しく林野庁の国庫金事業がはじまりました。この事業は、自分たちの身近な里山林を自分たちの手によって守り、山と一緒に生きていくための活動をサポートする事業です。今年度は高知県内42団体が採択され、里山の整備や侵入竹の除去、山の資源を利用する活動・イベント等を行っています。「自分たちもやってみたい！」という方、詳しくは高知県森と緑の会までお問い合わせください。 ⇒ <http://www.moritomidori.com/>





全国のローソンで集められた「緑の募金」を元に、全国から60の学校が選ばれて実施されている緑化事業で、高知県からは香南市の野市小学校と中土佐町の久礼小学校の2校で実施されました。

野市小学校では中庭の池の周辺や緑のカーテンを再整備し、完成記念式典では記念植樹とともに児童による取り組みが発表されました。(写真左)

久礼小学校では、大きくなりすぎてフェンスにもたれ掛かった木の伐採や校舎沿いにある花壇の整備を行いました。(写真右)



木のおもちゃ 貸出予定

平成26年前半に貸出する園は以下のとおりです。

1月	高知市 丑之助学園、高知市 初月保育園
2月	南国市 大湊保育所、香南市 野市東保育所
3月	高知市 東秦泉寺保育園、香南市 野市東幼稚園
4月	香南市 夜須幼稚園、いの町 川内保育園
5月	高知市 つくし保育園、高知市 丑之助保育園
6月	須崎市 吾桑保育園、四万十市 ひかり乳幼児保育園

生活の中で緑を増やす 緑の募金にご協力ください

□NCB 緑の募金カードで

お買い物するだけで利用額の一部がNCBから募金される環境貢献型カード。



□緑の募金自動販売機で

同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機をご利用ください。対象の販売器には、緑の募金の表示がされています。協力企業は次の4社。対象自動販売器を設置してくださるオーナーも募集中です。

- ・ダイドードリンコ
- ・四国キャンティーン (コカ・コーラ系列)
- ・岸田サービス (サントリー・アサヒ・ポッカ・大塚製薬・ネスレ)
- ・ウエストアライアンス



緑の募金マークや
どんぐり君が目印です。

□ハーティーカードで

たったのポイントで気軽にご寄付を。サニーマート全店舗に設置されているハーティーポイント交換機で、「緑の募金」のボタンを押すだけで募金ができます。



緑の募金直営事業

幡多林業事務所植樹事業

こうち山の日の記念行事として、幡多林業事務所の呼びかけで毎年行われている事業で、11月15日に、四国アイランドリーグの試合等にも利用されている土佐清水市総合公園多目的広場周辺で、幡多地区の各市町村や森林組合の職員らが参加して、河津桜25本、ソメイヨシノ25本、ヒラドツツジ100本が植えられました。

高知県森と緑の会では会員を随時募集しています

賛助会員の年会費は1口1千円で、団体は10口から、個人は3口からを標準としています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

新規のご入会ありがとうございます (平成25年4月～11月)

地元企業2社: (株)リーブル様、ユーログラス工芸(株)様 (入会順)

個人5名様: 男性3名、女性2名

当会はコチラ!緑の看板が目印です!!

高知市役所正面入り口の南隣りのビルの4階にあります。ご用の際には緑の看板を目印にお越し下さい。



公式 Facebook ページを始めました。

◇ホームページにも記載してありますが、イベント開催のお知らせや参加者募集などに活用すべく、当会のフェイスブックページを始めました。アドレスは、www.facebook.com/moritomidori 右のQRコードからもご覧いただけます。



公益社団法人
高知県森と緑の会

〒780-0870 高知市本町5丁目1番50号中沢ビル4階
TEL: 088-855-3905 FAX: 088-855-3906
e-mail info@moritomidori.com
<http://www.moritomidori.com/>

当会は特定公益増進法人に該当します。
『緑の募金』にご協力いただきますと特定寄付金として税制上の優遇措置が受けられます。